

隠

の

おねえさんの本

2

湯けむり刀鍛冶の里編

成人向け





中継地点に
着いたぞ

鬼殺隊士:山田
階級:壬(みずのえ)



お

交代が
来たようだな

日輪刀を鍛錬できる
唯一の場所、通称
“刀鍛冶の里”――

その場所は鬼の
襲撃を防ぐため
巧妙に隠されている

鬼殺隊士が里に赴く際は
目隠しをされ複数名の
“隠”たちが交代で輸送
に当たる



お疲れ様です

これが最後の
中継地点です

どうぞ
私の背中へ

女の声……？

すぐに出発
しますので――







汗の臭いが
加わってさらに
体臭が濃く……



まずい……

勃って
きた……



……到着しました

ここが
刀鍛冶の里です



……



……
ハイ!

目隠し
外していただいで
結構ですよ



遠路
お疲れ様でした

実物
すげえ!



……では私に
付いて来て下さい

アツ! ハイッ!
お願いシマス!

あの……
よろしいですか?

引き続き私が里内の
案内約を仰せつかって
おりますので……

こちらの棟が
長期滞在用の宿所
となります

へえ
結構広いツスね!

あ、そういえば
まだ隠さんの名前
聞いてなかったですね

申し訳ありませんが……
任務の性質上名乗りは
禁止されておりますので

えっ! あー
そうなんですね……
(もしかして怒ってる……?)

風呂場については
露天風呂が山の手に
あります

薬効が高いそうなので
一度入っていかれることを
おすすめします

それから――

おー

……いえ
何でもありません

……?

カホーン

お部屋は
こちらです

刀鍛冶との面会は
明日と聞いており
ますので

今晚はこちらで
お休みください



一緒にしても
よろしいですか？



エエツ!?

イヤ……その……
もももも
もちろんですう!?



ありがとうございます
ございます

では――



ドクン ドクン

……

キヤホーン……



—というか
面覆いは外さない
のか……

アッ……
いや……

……どうか
しましたか?



こ、これは一体どういう
状況なんだ……?

服の上からでも
すごかったおっぱいが
丸出しで目の前に……

アッ



……ああ、それなら
気にしないでください
慣れてますし



ワッ



あの……運んでもらった
時はその……つい手が
伸びてしまった

そうスカ……
大変なんです
隠さんたちも



スミマセン！
ついガン見して
しまつて……

別に構いませんよ
ここは混浴も
禁じられていませんし……

へえー！
そうなんです
ね！！



ではそちらに
お掛けください

ははは……



えっ!
いいんですか!?

……よろしければ
お背中流しましょうか?

よっ……よろしく
お願いします!

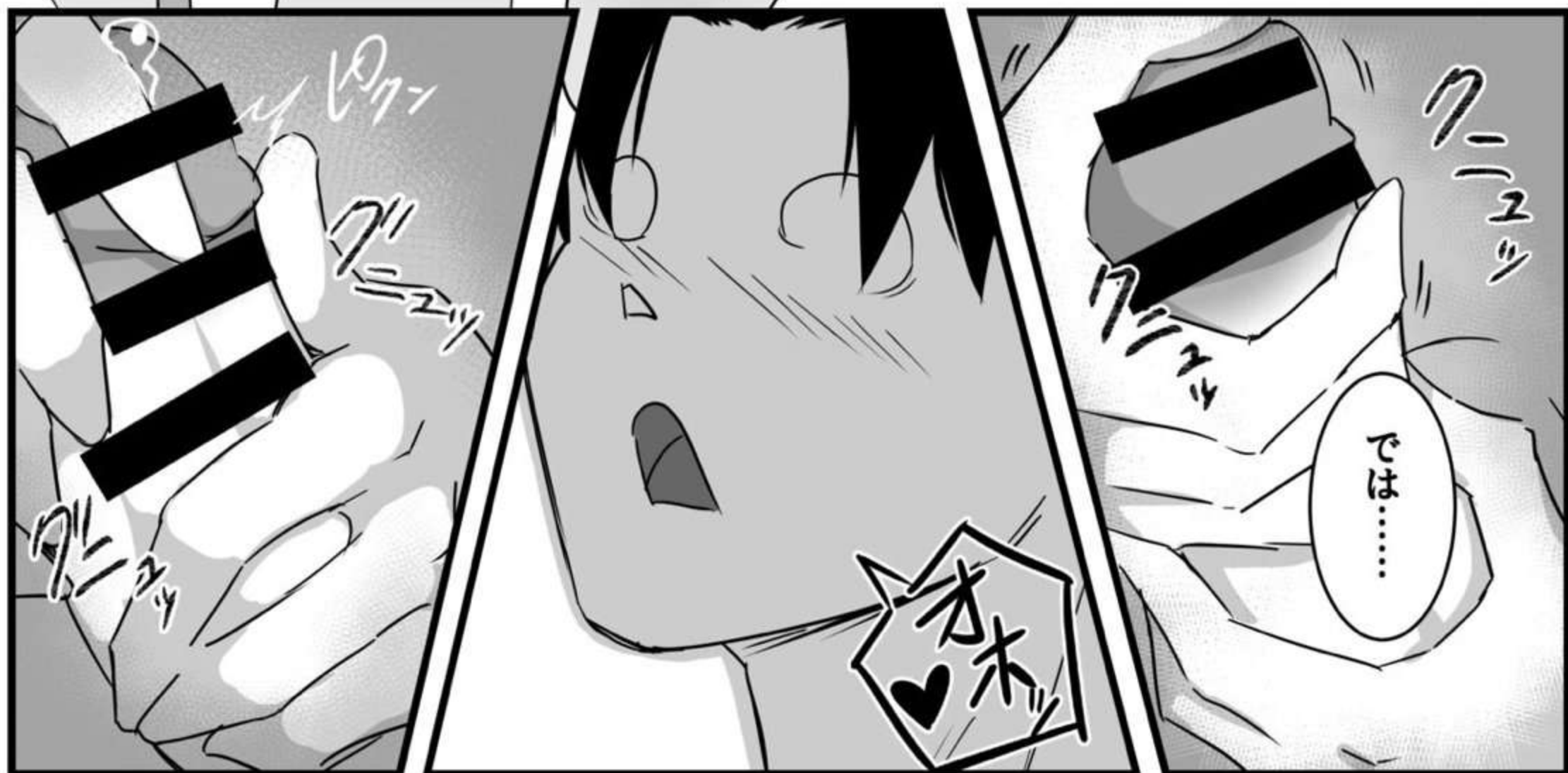


勃起が収まらん……!!

マズイ……

キョッ……







カッ
カッ
カッ





奉仕小屋以外で
本番による奉仕を
行うことも可能
ですので

もしご希望でしたら
私がお相手いたし
ますよ

本番までさせて
くれるのか——！

どうせいつ鬼狩
で命を落とすかも
知れない身の上

よ……

このまま女を
知らずに死ぬ
くらいなら——

……よろしく

お願いします

……かしこまり
ました

性器を濡らし
ますので

少々お待ちを

挿入しますね

それでは

ドキ
ドキ

フキ
フキ
フキ

フキ
フキ
フキ



これが……

すげえ……

うお……

おっ……

アッ……

アッ……

アッ……

アッ……



これが
女の身体……

あの……

このお風呂に
浸かってもいい
ですか……？

アッ……

アッ……

アッ……



あつたけえ
……

……重くは
ありませんか？

チャポン……
……
フニャッ

はい……

チャポン……

チャポン……

フニャッ……

フニャッ

フニャッ

フニャッ……

直に揉むと
こんなに
やわらかいのか……



なんだ……
コレ……

全然勃起が
収まらない……!

あの……
もう少しだけ
いいですか……?

ええ……
満足いくまで
続けていただいて
構いませんよ

ヤバい……



永遠に……

こうして
いたい……

クニツ

クニツ

クニツ

クニツ

隠さん……
オレの子種

全部受け取って
くれる……？

んんん……

お好きなだけ
射精してください
……

おねえさん

おねえさん





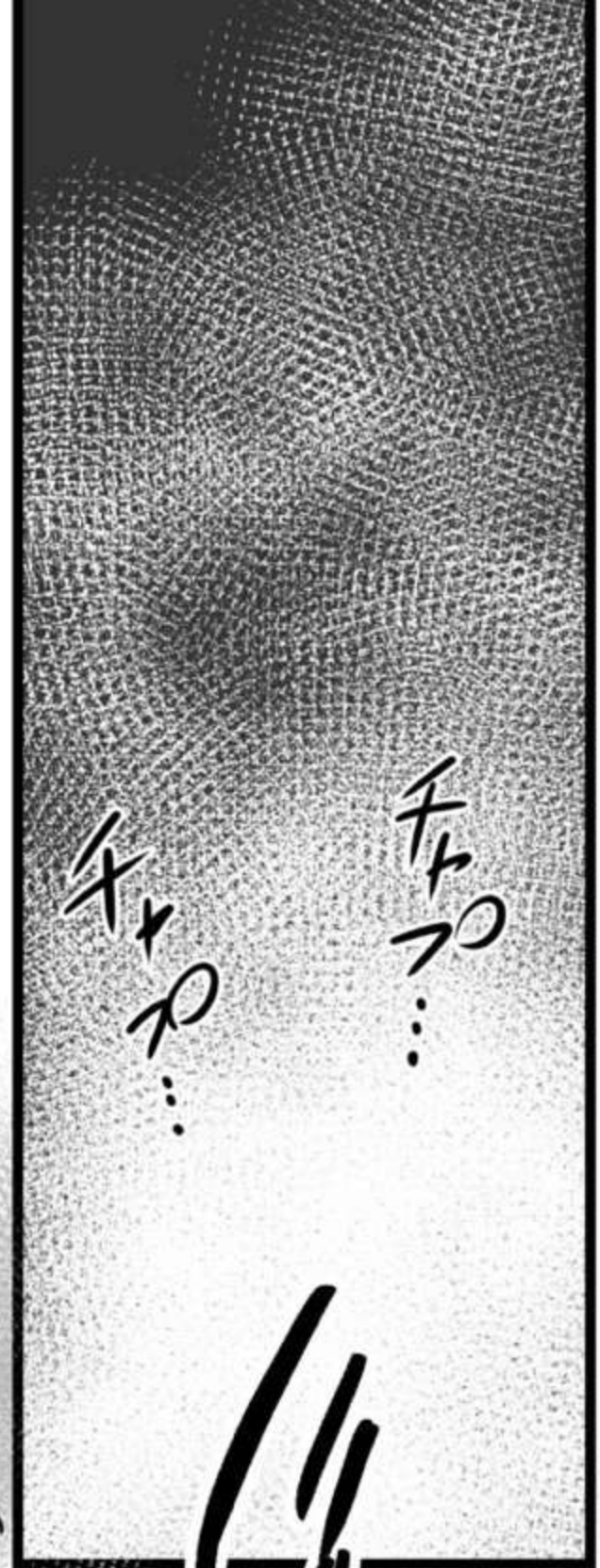


すみません……

掃除までして
もらっちゃって

いえ……

まだ精液が残って
いるようですので
吸い出しますね



チヤッ……

チヤッ……

ウッ



ウッ

ダクッ……

おおっ……

ご満足いただけ
ましたか？

はい……

それは良かった
です……死なれては
困りますが

もういつ死んでも
悔いはないです……

あ、あの……

せめてお顔を見せて
もらうことはできま
せんか……？

本当は見せては
ならない決まり
ですが……

今日は特別です

初めての女性ひとの
顔は忘れたく
なくて……

このあと
滅茶苦茶
のぼせた

これか

恋か……

おお……



あとがき

この本は、C102で出した「隠のおねえさんの本」の続編というか、もともと描きたかったネタを形にしたものです。

アニメの「刀鍛冶の里編」で登場した爆にゅ(ryの隠のおねえさんがあまりに最高すぎたのと、温泉というロケーションから「これしかねえ！」という勢いだけで描きました。

描いてて良いなと思ったのは、(原作でも説明されている通り)刀鍛冶の里へ隊士を輸送する隠さんたちはセキュリティ上「名前を教えられない」という設定です。

これにより、ただでさえ顔が半分隠れている隠さんのミステリアス度がさらに増すわけですね。(お風呂に入る時まであの面覆いを付けているのかはちょっとわかりませんが笑)

旅先の温泉宿で謎の美女と出会い～というシチュは古典的ですが個人的に大好きなシチュですので、そんな趣が出たらいいなと思いながら描きました。

2024年からは「柱稽古編」のアニメがいよいよスタートします。
もしかしたらアニオリもあるかも？ということで今から楽しみです。

shiva

隠のおねえさんの本 2 ～湯けむり刀鍛冶の里編～

発行日 : 2023/12/31
発行者 : shiva/怠楽天
印刷所 : PICO
mail : tairakuten@gmail.com
X : @tairakuten



Fantia



FANBOX

※18歳未満の方への本誌の販売・閲覧は固くお断りいたします。
※本誌はファンブックであり著作権元、公式とは一切関係ありません。
※本誌の内容の無断転載、複製を禁じます。



TAIRAKUTEN 2023